臨床心理学専攻　平成25年度修了生5名の就職先は以下の通りです。

精神病院（常勤）　１名
総合病院、クリニック精神科（非常勤）　２名
療育・発達支援施設（常勤）　１名
　　　　　　　　　 （非常勤）　１名

心の教室相談員・メンタルフレンド等（非常勤）　２名
専門学校非常勤講師　１名

　平成25年度修了生は、全員、常勤職ないし非常勤職として就職が決まりました。過去、本学大学院では精神病院、精神科クリニック、療育・発達支援施設の常勤心理士として各１~２名就職する傾向が続いております。常勤にはならず非常勤を数か所掛け持ちするパターンも例年通りありました。

　一般に、臨床心理士は常勤職の就職口が少ないと言われています。しかし、一つの領域で常勤職になる場合と、さまざまな領域で非常勤職として経験を積む場合と、臨床心理士としてどちらがよいかは一概には言えません。最初のキャリアとしては、非常勤職でさまざまな臨床経験を持つことが大事だと言う考え方もあります。将来を見据えると、肝要なことは自分にあった分野を見つけ実力を身に付けることです。そのためにも、個々人の努力、研鑽が求められます。

　さて、常勤職は仕事が忙しく、臨床心理士の資格試験の準備が不十分のまま受験せざるをえない人が時に見られます。**本学は開学以来、一次試験合格者は二次試験で全員合格を維持しております**ので、ぜひ一次試験には通ってほしいと願っております。

　なお、昨年度の就職状況は[以下](http://www.gakuin.otsuma.ac.jp/graduate/psychology/news/2012/2012-0502-1140-20.html)をご覧ください。